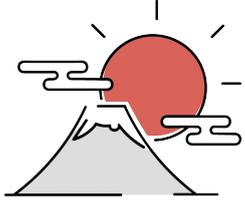


1月



食育だより

2022.12.23

若草中学校健康指導部

もうすぐ、新しい年がはじまります。

給食室では、2023年も安心・安全でおいしい給食を目指していきます。

2023年もよろしく願いいたします。

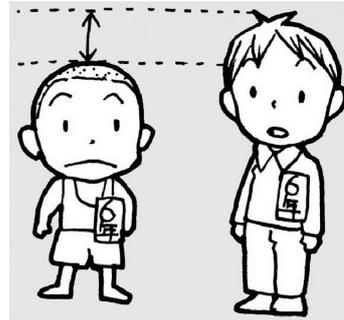
給食の歴史

1月24日から30日は
学校給食週間です！

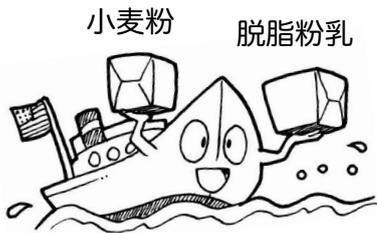
明治22年山形県鶴岡町(現在は鶴岡市)の忠愛小学校で始まった給食は、戦争で一時中止になりました。戦争が終わって、昭和21年12月24日から学校給食が再開しました。学校が冬休みに入る時期なので、一ヶ月おくれの1月24日が「給食記念日」になりました。



昭和20年、今から75年くらい前、日本は戦争が終わったばかりで、食料が不足し、みんなおなかをすかせていました。



そのころ、小学6年生は、今の小学4年生くらいのからだの大きさでした。



小麦粉 脱脂粉乳

そんな、日本の子どもたちの様子を見て、アメリカから脱脂粉乳などがたくさん送られてきて、給食を始めることになりました。

現在の給食は、食べることが困難だったころと比べ、みなさんの成長のための役割だけでなく、バランスの良い食事のお手本として、毎日目にする「生きた教材」としての役割も持っています。

また、今年の学校給食週間には、給食の歴史について詳しくわかる動画を観る準備をしています。楽しみにしててください。

日本の食文化

1月のさまざまな行事と行事食

正月1/1~



お雑煮



おせち料理

七草1/7



七草がゆ

せり・なずな・
ごぎょう・はこべら・
ほとけのざ・すずな・
すずしろ

新年の無病息災を
願って食べます

鏡開き1/11



鏡餅をおしるこや
お雑煮にして食べます

小正月1/15

小正月には、繭玉を飾ったり、どんど焼きをしたり、あずきがゆなどを食べたりします。



あずきがゆ